

東日本
大震災
3年

Interview



モノづくり
革新の
旗手たち

13

その熱い想いが、新しい発想とものづくりの原動力になります。
福島発の「ものづくりへの挑戦」を、ぜひ知ってください。



林精器製造(株) 代表取締役社長

林 明博氏

Akihiro Hayashi

震災で学んだ教訓を さらなる飛躍の原動力として いいものをつくり続ける

東日本大震災から3年。主力工場が全壊する甚大な被害を受けた林精器製造(株) (福島県須賀川市) は、苦難をばねに復興への道を着実に歩んでいる。昨年4月に工場再建し、製造体制を復旧させる一方、基盤事業のウオッチケース製造で培った技術を医療分野に活かすなど新事業の拡大にも乗り出し始めた。創業93年を迎える老舗メーカーの復興への道のりと震災後の新たな挑戦について林明博社長に聞いた。

林精器製造(株)

<http://www.hayashiseiki.co.jp/>



本社： 〒962-0001 福島県須賀川市森宿字日向45

TEL： 0248-75-3151

創立： 1921年

従業員数： 299人

事業内容： 各種腕時計側(ウオッチケース)製造、金属部品製造、装飾めっき、機能めっき、省力化装置の設計・製作